

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2022	3	B	20121059	原 剛史

レポートは極力 5 ページ以内とします。ページ数や文字数よりも、わかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

API 連携について、実用的な API とその活用について調査すること。

#### 評価ポイント

選択した API の連携にどのような事例があり

具体的な実装方法について調べ

自分が使うのであれば、どんな使い方が考えられるか << 天気予報に使えると思うなどは NG。具体的に考えよう。

まず API 連携というものを詳しく説明する。API を利用してアプリケーション間やシステム間でデータや機能を連携し、利用できる機能を拡張することだ。そして API とは OS を呼び出すことや互いのソフトウェアやアプリケーション機能の一部を共有することだ。今回はこの前提のもとに API 連携の事例と具体的な実装方法と私自身がどのように API 連携を使うかを示す。

まず API 連携の事例を考える。私が調べた中で深い興味を持ったのが、Uber Eats などのフードデリバリーサービスです。デリバリーサービスの仕組みを作ろうとすると店舗や配達者、決済機能が必要となる。そういったものを一度に解決するのが API 連携だ。API 連携による最大のメリットは人経費などの大幅なコスト削減だと考える。Uber Eats の使っている API は menu API でありその他にも多く使われている。

次に具体的な実装方法についてだ。最初に API 提供会社に登録する。次に API キー、シークレットを取得する。API を利用する場合には、API キーとシークレットが必要となるからだ。次にソフトウェアと連携し、最後に実装する。私はこの 4 つの手順で API を実装できると考える。

最後に自分が使うとしたらだが、毎日の天気を教えてくれるサービスがあれば良いと思った。朝テレビなどを見る時間がない人に向けて作りたいと思った。

#### 参考文献

<https://media.samurai-net.co.jp/api-alignment-structure-example-commentary/> (2023/01/12)

<https://www.rakurakumeisai.jp/column/efficiency/191011.php> (2023/01/31)